

第5回 スマートウェイ推進会議作業部会 議事要旨

1. 開催日時・場所

日時：2006年3月9日（木）10:00～12:00

場所：虎ノ門パストラル 新館 5F ローレル

2. 出席者(敬称略・順不同)

委員：川嶋部会長、岩貞、上條、長谷川、古川、西田、吹譯
佐々木、森、渡辺、和途（代理）

オブザーバー：藤井、小林、辻、村重、竹内、鳥島、馬場、小嶋、野村（代理）

代理出席の委員は（代理）と表記

3. 主な意見等

- ・ SMARTWAY DEMO 2006 では、全体的に完成度が高く、特に音声・画像のサービスが非常に良かった。
- ・ 技術の進歩や関係者の努力により、機器も非常にコンパクトになり、実用化に近いレベルになってきた。
- ・ 非 I P 系で用いられる基本 API については、今後も関係機関と連携して議論を進める。
- ・ 相互接続試験の項目、方法だけでなく、試験の実施時期・体制を含めて今後の検討課題。
- ・ カード決済の本人確認・意思確認については、何らかのアクションが利用者側に必要。ただし、アクションの内容については、個別のビジネスモデルとの兼ね合いも含め今後の検討課題。
- ・ 今後の普及に関して、D S R C のようなスポット通信と共に、他の通信方法も合わせて検討する必要がある。
- ・ 合流支援サービスは情報提供方法の検討等を行い、熟度を高めるべき。
- ・ 今後の車載器・サービスの進化も見据えた、柔軟で拡張性の高いアーキテクチャを検討すべき。
- ・ 事務局は官民共同報告書概要（案）を修正の上公表。

以 上